



図書だより

令和5年度
9月11日発行
県立錦城高等学校 図書室

夢中になる本に出会う

石橋 花

読解力を向上させたいければ、難しい本を無理やり読ませるより、マンガであっても興味のあるものを夢中で読んでもらったほうがいい。(引用:毎日新聞、「若者の読書離れ 実態は」2023/08/29、9頁)

たしかに、興味がないものは読もうとも思わないので、興味をもって読み続けることができる本に出会うことが第一だと、上の記事を読んで考えさせられました。

私が夢中で読める本は、東野圭吾さんの小説です。2ページほどで手が止まる、大の読書嫌いだった私が初めて夢中で読んだ本は『おかし僕が死んだ家』です。展開が気になってページをめくる手が止まらない経験は初めてでした。これを機に東野圭吾作品にはまり、コレクションが増えています。読書することにも少し慣れ、他の分野の本も読めるようになってきました。

日頃読書をしない人も、文章を読んで内容を理解することが苦手だという人も、まずは自分が単純に読みたいと思う本を手に取りましょう。夢中になって読める本に出会い、読書が生活の一部になればと思います。

電子書籍の利用について

兵庫県立図書館の電子書籍(ひょうご電子書籍)の利用ができます。詳しい内容はTeams (R5 全校生徒 連絡用/7月21日19:13/福井年秀先生の投稿)に載っているので、確認してください。

自宅にいるときや移動中、外出先などいつでもどこでも閲覧できるので、ぜひ活用してみてください。



9月の開室日(色付きの部分が開室日)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10月の開室日(色付きの部分が開室日)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

月曜日は4:30~5:30

金曜日は9:20~9:50